

能 「自然居士」

雲居寺(うんごじ) 門前で自然居士(シテ)が七日間の説教を行っている最終日に一人の少女(子方)がやってきて、自分の身を売って手に入れた小袖(着物)を供養の品として両親の供養を願い出る。しかし人買い(ワキ・ワキツレ)がやってきて少女を連れ去ってしまう。健気さに心を打たれた自然居士は後を追いかけて、琵琶湖のほとりまで追いつくと舟に乗り込んで引き留める。人買いは一度買い取った少女を返すわけにはいかないといい、自然居士は一緒についていくと言って舟から降りようとしぬ。人買いは仕方ないので渋々少女を返すことにするが、ただ返すのは口惜しいので、自然居士をいたぶることにする。自然居士は人買いの言われるままに舞を舞いササラをすり鞆鼓を打って、当時流行していた様々な芸を見せ、無事少女を取り返して都へ戻っていく。

観世流能楽師・長山耕三主催「耕三の会」

観世喜正師、本年は野村昌司師のほか、シテ方・ワキ方・囃子方・狂言方を跨ぐユニット「能楽【談】ディズム」のメンバーなど、多くの方々のご助力を得て、今回も催させていただきます。

挑むのは流祖・観阿弥の得意芸だったとされる《自然居士》。前回上演した直面の現在能《鉢木》に対し、《自然居士》は面を掛ける現在能で、その表現の差を感じていただければと思います。また能楽にも精通された歌人の梅内美華子氏による解説や、能楽研究者の朝原広基氏によるスマホ de 解説(実況解説。無料ですが、イヤホンが必要)も用意しており、初めての方にも楽しんでいただける工夫をしております。丁々発止の活劇能をお楽しみください。

長山 耕三
シテ方観世流能楽師

昭和48年生まれ。観世喜之に師事。
故長山禮三郎長男。芦屋在住。
公益社団法人能楽協会会員。
重要無形文化財総合指定保持者。

チケット取り扱い

令和6年1月22日(月)発売

■前売り券

全席指定 ¥5,000(当日 ¥6,000)

学生券 ¥3,000(当日 ¥4,000)

お問い合わせ・お申し込み

芦屋能舞台

TEL:0797-26-6290

Email:info@ashiya-nohbutai.com

ローソンチケット(Lコード:53249)

会場のご案内



駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

○大阪メトロ「谷町四丁目」下車、⑩番出口を出て南へ約300m(⑩番出口にエレベーター有り)

又は「谷町六丁目」下車、②番出口を出て北へ約350m。(②番出口にエレベーター有り)

○市バス「国立病院大阪医療センター」下車南へすぐ。

※大阪駅から62系統「住吉車庫前」行き乗車。

※「あべの橋」(天王寺)から62系統「大阪駅前」行き乗車。

▶公益財団法人大槻能楽堂

tel.06-6761-8055 fax.06-6761-3399

〒540-0005 大阪市中央区上町A番7号

URL http://www.noh-kyogen.com E-mail info@noh-kyogen.com

令和6年3月24日 15時開演

独吟 草子洗小町 観世 喜正

舞囃子 絵馬 天照大神 野村 昌司 笛 藤田 貴寛
天鈿女命 上野 雄介 小鼓 曾和 鼓堂
手力雄命 長山 芽生 大鼓 佃 良太郎
太鼓 中田 弘美

地謡 坂 真太郎 井戸 良祐 今村 哲朗 石井 寛人

ナビゲーター 梅内美華子

休憩 20分

能 自然居士 シテ 自然居士 長山 耕三
忍辱之舞 子方 女児 長山 三誉
ワキ 人買人 野口 能弘
ワキツレ 人買人 梅村 昌功
アイ 門前ノ者 大藏 教義

笛 藤田 貴寛 後見 佐久間二郎
小鼓 曾和 鼓堂 坂 真太郎
大鼓 佃 良太郎

地謡 観世 喜正
中森 貫太
馬野 正基
長山 桂三
林本 大
中森健之介
上田 顕崇
金子仁智翔

(終演予定 17時30分頃)

ナビゲーター 梅内美華子

歌人。馬場あき子に師事、「かりん」編集委員・現代歌人協会理事

無料 スマホ de 解説

ご自身のスマートフォンとイヤホンで無料音声ガイドをご利用いただけます。

※「スマホ de 解説」は、当日配布いたします QR コードをスマートフォンで読み取るだけで解説を聴くことができます。ご利用の場合は、スマートフォンとイヤホンを必ずご持参ください。公演当日のみご利用いただけます。

『スマホ de 解説』の解説者 朝原広基

「能楽と郷土を知る会」代表、能楽学会・藝能史研究會会員・能の言葉を読んでもみる会主催

提供：一般財団法人 衆我財団

会を継続させて頂けるよう、皆様の御協賛をお願いしております。
何卒宜しくお願いいたします。